

# 一般国道307号 (宇治田原山手線)

(先行事業化工区: 宇治田原町<sup>ねだ</sup>贅田<sup>みなみ</sup>～南)

(今回事業化工区: 宇治田原町<sup>いわやましおだに</sup>岩山<sup>たちかわくろたに</sup>塩谷～立川袋谷)

一般国道307号は、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸であり、第2次緊急輸送道路としての役割も担っております。

本事業は、令和6年度開通予定の新名神高速道路を活かした新たなまちづくりを支援し、企業立地の誘導等による地域産業の振興に寄与するものです。

令和4年度は、先行事業化工区において、道路築造、橋梁上部工を実施します。

今回事業化第1工区では、測量、土質調査、詳細設計、第2工区では、測量、土質調査を実施します。

## ◎ 事業概要

	全体計画	R3までの実績	R4計画
先行事業化工区	事業期間：H29～R4 事業延長：0.9km 幅員：6.5(10.5)m 総事業費：1,900百万円	事業概要：測量・設計、 用地補償、道路築造 橋梁上下部工 事業費：1,520百万円	事業概要：道路築造、 橋梁上部工 事業費：380百万円
今回事業化第1工区	事業期間：R4～ 事業延長：1.6km 幅員：6.5(16.0)m 総事業費：4,420百万円		事業概要：測量、 土質調査、 詳細設計 事業費：70百万円
今回事業化第2工区	事業期間：R4～ 事業延長：0.5km 幅員：6.5(16.0)m 総事業費：900百万円		事業概要：測量、 土質調査 事業費：10百万円

## ◎ 事業効果

- バイパス整備により、現道の渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、新たなまちづくりに寄与し、地域産業の振興や交流人口拡大等が図られます。

### 【位置図】



### 【現在の状況】

